



学校だより
6月号

深谷市立榛沢小学校 平成28年 5月26日

はんざわ

【学校の教育目標】
思いやりの心を持ち、
たくましく生き抜く子の育成
＜みんなの合言葉＞
毎日感動！榛沢小！！

感動の毎日！榛小の子

ある日の登校時のできごとです。

いつものように南門で登校指導をしていました。6年生の子が、1年生の弟をおんぶしています。4年生の子がその子のランドセルを持っています。私は少し離れていましたので、すぐに声をかけられず、後で事情を聞いてみました。

実は、1年生の子が通学途中で転んでけがをして、歩けなくなってしまったのだそうです。弟思いのお兄さんはおんぶし、優しい4年生の子は1年生のランドセルを持ってあげたのです。

当たり前といえば当たりのことです。ですが、最近は当たりのことが当たりにできない子が増えてきているのです。そんな中、目にした光景でしたので、感動しました。

そういえば、子どもたちの様子をよく思い出してみると…1年生の重い荷物を通学班の班長さんが持ってあげている姿がたくさんありました。低学年の歩調に合わせて、振り返り振り返り、ゆっくり歩いている班長の姿も何度も見ました。道の反対側からも、大きな声であいさつをする班長もいます。

これらのことも当たりのことです。それができる子が多いというのは、代々の通学班の班長や高学年の子どもたちが、見本を見せているからだと思います。高学年が低・中学年の憧れの存在になっているのです。「大きくなったら、あんなお兄さん、お姉さんになりたいな！」と。

学校の伝統は、こういうところで地道につながっていくのだなあとつくづく思いました。

1・2年生も、負けてはいません。

生活科の学習で榛の森公園や中央公園に寄り、お弁当を食べました。そこで楽しく遊ばせてもらっているので、自分たちのゴミだけでなく、気がついたゴミは拾ってから遊びましょう…と担任が声をかけると、いやな顔一つせず、いやがる声も出さず一生懸命ゴミを拾いました。

これも当たりのことですが、当たりのことをしっかりできる子たちです。感動しました。

そして、そういう素直な、素敵な子どもたちに育ててくださった保護者、地域の方々に感謝の気持ちで一杯になりました。

3・4年生もがんばることでしょう！

たくさんの義援金ありがとうございました

＜合計＞

59,471円

＜内訳＞

募金 33,471円

後援会 10,000円

教職員 16,000円

深谷市の他の小中学校の義援金と一緒に、深谷市社会福祉協会をつうじて、熊本に送付しました。



＜6月の行事予定＞

日	曜	業前・学校行事等の予定
1	水	プール開き 開校記念日（授業日）
2	木	◎全校朝会 歯みがき指導 3・6年生
3	金	
4	土	
5	日	
6	月	読み聞かせ 委員会活動
7	火	
8	水	6年生修学旅行1日目
9	木	6年生修学旅行2日目
10	金	登校指導 アルミ缶回収 民生委員会議
11	土	
12	日	
13	月	読み聞かせ
14	火	5年生花はなプラン
15	水	
16	木	◎児童集会
17	金	3年生社会科見学
18	土	
19	日	
20	月	読み聞かせ アルミ缶回収 クラブ活動
21	火	3年生ロードサポート ふれあいデー
22	水	5年生林間学校1日目
23	木	5年生林間学校2日目
24	金	
25	土	
26	日	
27	月	◎たてわり活動
28	火	
29	水	
30	木	◎表彰朝会 アルミ缶回収 身体測定（4・5・6年生）